



近畿修猷会 2025 年度 第 6 回世話人会 議事録

1. 会 議 名 : 2025 年度 第 6 回世話人会
2. 開催日時 : 2025 年 11 月 7 日 (金) : 18 : 30~20 : 40
3. 開催場所 : グランフロント北館 7F ナレッジサロン PJ ルーム G・H、 オンライン併用
4. 出 席 者 : 22 人 うち世話人 18 人

世話人 : 島田、山本、大竹、草野、赤川、遠座、田口、中原、廣津、安田、石田、田中

(オンライン) 久野、遠山、市川、森、信國、國房

六星会説明者 : 小島、神成

陪席者 : 相談役 松村、石丸

5. 審議事項

議案 1. 近畿修猷会創立 50 周年記念イベントの準備状況と決めるべき事項について

50 周年記念イベント準備プロジェクト 大竹代表から、①動員・年会費・寄付現在の状況、②総会・懇親会の進行について、③会場への阪急梅田 駅から誘導を行うこと、式場が当初見積もり 19 時までから 30 分延長になるための追加料金 125,000 円が発生することについて、及び今回の最大の課題は時間管理である旨の説明があった。次いで中原副代表から記念マグカップの 2 色の実物披露と制作個数、田中氏から式典で流す映像の概要について説明があった。また大竹代表から当日は六星会の人手不足のため記念品の各テーブル卓上への配置など準備のためにプロジェクト担当世話人が事前に集合して準備する必要があり、事前に集合時間を連絡する旨の話があった。

会員サポートチーム遠山リーダーからは、当日の新規会員登録受付の方法について 総会受付にて用意する登録用 QR コードを渡し、式典の休憩時間等でスマホから入力してもらえるようにする提案があった。

式典準備と当日の段取り、提案について全員意義無く、承認された。

議案 2. 50 周年記念 母校への寄付 (案) について

中原世話人より、芦原相談役の寄付提案について“50 周年記念として母校に恩返しをしたい”との思いであることが改めて紹介された。次に会計チーム草野リーダーから、近畿修猷会の今年度収支見通しについて記念式典の費用が約 430 万円と想定され、2025 年度末の繰越金は前年を下回り厳しい財政運営が続くとの説明があった。

これに対し、出席世話人、相談役から、“母校の寄付に関してはこれまでの繰越金から支出すると考えるべき”、“額の問題ではなく気持ちの問題ではないか？”との意見が出る一方、“母校は資金的に困っていない”“母校での具体的なニーズ・使途が明確な寄付ではない”“財政豊かな同窓会本部が 4,5 億円規模の資金を有する中 一支部からの 50 万円程度の寄付を喜んでくれるのか？”との意見、“最近のトレンドが続くと近畿修猷会の繰越金は 5 ~ 6 年で底をつくが今年母校に 50 万円の寄付をするとそれを 1 年早めることになる”との見解が紹介され、採決を行ったところ、母校への寄付は見送ることになった。

なお、今回の母校への寄付提案は、近畿修猷会の厳しい財政状況を各世話人が改めて確認する機会を提供してくださったのだと捉えるべきであるとの認識が出席世話人者間で共有された。

議案 3. 近畿修猷会総会議案書について

遠座代表世話人から総会議案について、事業報告、第 1 号議案：決算書類承認の件/監査報告について前年度及び今年 10 月 15 日決算状況、第 2 号議案：会則の変更（案）について…近畿は幹事長や事務局長職が無いため会・内外の相談や問合せなどを代表が担い、また代表候補者の年齢層は昨今非常に忙しくなっているため、代表世話人の業務負担を分担する共同代表世話人を置くことができる…という会則変更提案主旨の説明があった。この共同代表については、副代表との違いは何か？等の質問があり、“副代表は代表が万一事故等で任務を遂行できなくなった時に初めてその代わりをするが、共同代表は日常的に代表と 2 人で代表業務を分担する（第 6 条世話人の任務 項に記載）”との説明がなされた。そのあと第 3 号議案：S 54 年卒の中原氏を新代表世話人として選任する案の説明があり、その後、中原氏から共同代表以降の世話人や会計監事の選任案、相談役委嘱案（第 4 号議案）、次年度事業運営方針と予算案（第 5 号議案）の説明あった。

これに対し、2026 年度末繰越金が 290 万円に減少する予算内容だがその前提である 2026 年度当初繰越金が 347 万円になることに対し説明不足であるとの意見が出され、2026 年度予算案の表に前年と比較する形で 2025 年度の収支予測を載せる修正を行うこととして、総会議案書に対する賛否を諮った。

その結果、総会議案書全体について、全員意義無く、承認された。

なお、総会議案の審議について本世話人会では 30 分を要したが、15 日の総会当日では全体スケジュールがタイトなため 13 分にまとめる必要があることが確認された。

6. 報告事項

報告 1. 会計状況報告

11 月 2 日時点の会計状況が、会計チーム 草野リーダーから以下のように報告された。

収 入：年会費 837,000 円：279 名…前年同時期比 121%（230 名）

寄付金 2,215,400 円：85 名 + 6 学年団体 計 109 口（目標比 185%）

うち 1 万円以上 5 万円未満 : 17 名 + 3 学年団体

5 万円以上 10 万円未満 : 1 名 + 3 学年団体

10 万円以上 : 6 名

7. その他

次回 第 7 回世話人会 兼 当番幹事六星会慰労会は、12 月 5 日（金）18：30～ がんこ寿司 阪急東通り店で予定されており、新体制初回公式活動として新会議運営チームが会の運営を担うこと、新代表世話人から 2026 年度のスケジュール概要等の紹介が予定されているとの説明があった。

以上